

# 東京大学校友会・卒業生部門 活動報告並びに活動計画

I. 組織基盤の状況

II. 活動実績・計画

III. 活動基盤の拡充

IV. 卒業生による貢献活動

東京大学校友会  
副会長 藤井輝夫  
(卒業生担当 大学執行役・副学長)

# I. 組織基盤の状況

## ○ 卒業生ネットワーク(2018年9月末)

- ・ 卒業生把握数 約11万名(把握率55%)
- ・ オンラインコミュニティ(TFT)会員 4.5万名
- ・ 東大校友会登録団体 302団体

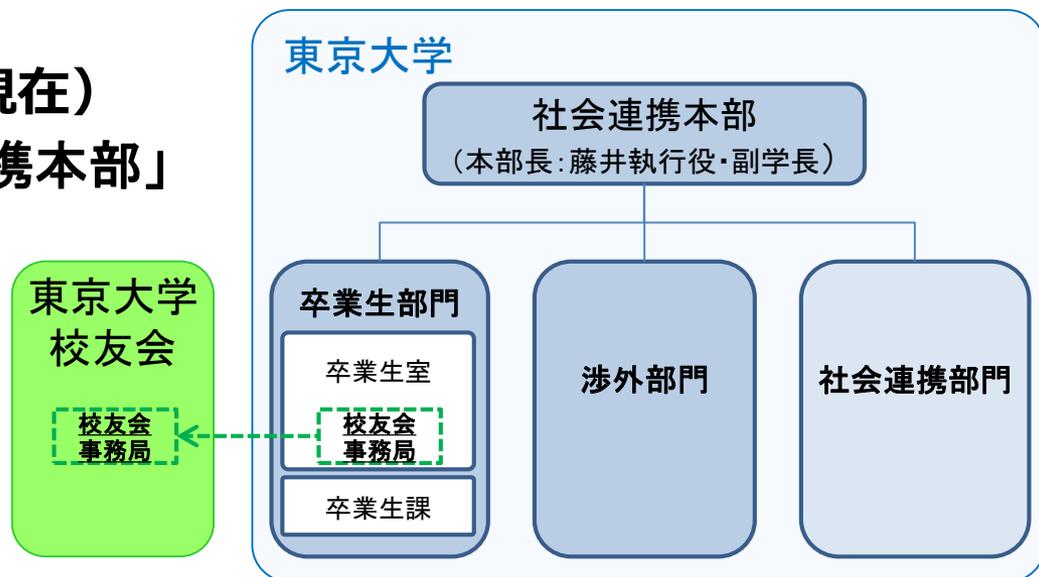
内訳: ①学部学科 45 ②地域(国内) 54 ③同(海外) 54(34ヶ国)  
④運動会・サークル 47 ⑤クラス会 61 ⑥その他 41

- 海外同窓会は、主要都市をほぼカバー

(17年設立:ラオス, スリランカ、18年予定:ブリュッセル, バングラデシュ, パキスタン)

## ○ 組織体制(2018年4月1日現在)

- ・ 卒業生室と渉外本部を「社会連携本部」傘下にまとめ、相互連携を強化



# I. 組織基盤の状況(2)

## ○ 海外同窓会の現状：34カ国・地域、54同窓会、会員数 6,000名

| 会員構成        | 会員数～50人  | 50～100人   | 100～200人                           | 200～500人                                    | 500人以上    |
|-------------|--|---|------------------------------------|---|-----------|
| 留学生主体       | <u>バングラデシュ</u> (左下写真)、 <u>モンゴル</u> 、 <u>赤門真珠会</u> (ブリスベン)、 <u>ネパール</u>   |   | 東京大学同窓会(タイ)                        | □●台湾校友会                                     | ○●□韓国総同門会 |
| 留学生主体(在日)   | 台湾校友会(在東京)、在日韓国人   | 華人校友会   |                                    |   |           |
| 日本人・留学生双方含む | チリ、ブラジル、ペルー、メキシコ、フィリピン、○UAE、○カンボジア、ラオス、○スリランカ、メルボルン  | ミャンマー、シドニー  | ○上海日中銀杏会、ベトナム、○インド、 <u>○インドネシア</u> |   | ○□北京校友会   |
| 日本人主体       | ○シカゴ、ジョージア、ヒューストン、シアトル、サンディエゴ、○●□ソウル東大会、 <u>泰国淡青会</u> 、 <u>マレーシア</u> 、 <u>オランダ</u> 、 <u>スイス</u> 、 <u>フランクフルト</u> 、 <u>デュッセルドルフ</u> 、 <u>イタリア</u> 、 <u>スペイン</u> 、 <u>フランス友の会</u> 、 <u>ブリュッセル赤門会</u> | ○南加東大会(LA)、 <u>桑港赤門会(SFC)</u> 、 <u>ミシガン</u> 、 <u>□香港淡青会</u> 、 <u>ウィーン</u> | ○●さつき会アメリカ、○淡星会(シンガポール)            | ○英国赤門学友会、○欧州フランス赤門会、 <u>スタンフォード・シリコンバレー</u> | ○●NY銀杏会   |



第1回バングラデシュ同窓会総会

○:体験活動プログラムを企画、□:サマープログラムに協力、●:基金面で協力。下線:過去3年以内に設立。  
2018年度設立予定:ブリュッセル赤門会、パキスタン

## Ⅱ. 活動実績・計画 < 刊行物・会議 >

### ○ 刊行物

- 会報誌「東大校友会ニュース」： 年2回(3月、9月)発行
- TFTメルマガ、英文ニュースレター： 月1回配信

### ○ 会議等

- **役員会** 17年7月7日 寄付金募集増強策、在学生向け支援策を付議  
18年7月6日 校友会・卒業生部門活動実績・計画を報告
- **幹事会** 17年6月(駒場)、11月、18年2月(駒場)開催  
18年6月(駒場)開催。18年11月、19年2月開催予定
- **代議員会** 17年10月21日 第6回開催  
18年10月20日 第7回開催(本日)

## Ⅱ. 活動実績・計画 <卒業生向けプログラム>①

### ○ 第16回ホームカミングデー (17年10月21日開催)

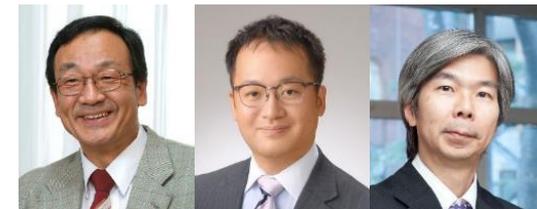
荒天の中、延べ8,000名参加、パンフレット配布数 2,740

- 創設140周年記念講演会  
「東大の歴史、日本の歴史」(加藤陽子教授)  
「脳の現在と未来」(池谷裕二教授)
- 学年会：40, 30, 20周年を開催
- 同窓会団体主催イベントが拡大
- 140周年事業を中心に、東大基金への寄附を呼掛け



### ○ 第17回ホームカミングデー (本日開催)

- 特別フォーラム「<sup>からだ</sup>身体とこころのフロンティアに挑む」  
石井 直方 教授(スポーツ先端科学研究拠点長)  
稲見 昌彦 教授(スポーツ先端科学研究拠点メンバー)  
酒井 邦嘉 教授(ニューロインテリジェンス国際研究機構メンバー)
- 学年会：40, 30, 20周年を開催
- 校友会登録団体 38 団体が参加



## Ⅱ. 活動実績・計画 <卒業生向けプログラム>②

### ○ 学びの場の提供

- ・「グレーター東大塾」: 17年春「人工知能」、秋「人口と社会」  
18年春「アメリカ」、秋「IoT」
- ・「学び続けるシリーズ」: 17年5月「水システム」、11月「アフリカ」  
18年6月「丸山眞男」
- ・「ミートアップ! 経営学」(new): 企業家と経営学者の対談・議論の場。17年開始
- ・「t-FRASCO」(new): 学びと交流の場。18年5月開始、隔月開催予定
- ・「東大ワールドカフェ」: 年3～4回開催。卒業生主導



第1回 t-FRASCO  
「LIFE SHIFT～人生100年時代の禅・マインドフルネス」

### ○ 婚活支援

- ・ 学士会との共催パーティー: 毎夏冬開催。参加累計460名
- ・ 未婚の子を持つ会員向けセミナー: 17年6月初開催、18年冬計画中

## Ⅱ. 活動実績・計画 <大学・在学生への貢献>

### ○ 体験活動プログラム:

学生に、社会貢献活動、国際交流、地域体験など、体験の機会を提供

|    | 2016年度実績 |         | 2017年度実績 |         | 2018年度予定 |         |
|----|----------|---------|----------|---------|----------|---------|
|    | 提案件数     | 参加者     | 提案件数     | 参加者     | 提案件数     | 募集人数    |
| 海外 | 14/19    | 103/141 | 17/23    | 137/184 | 15/22    | 129/186 |
| 国内 | 16/67    | 57/198  | 18/74    | 39/186  | 13/84    | 59/403  |

### ○ 知の創造的摩擦プロジェクト:

- ・ 交流会: 6月、11月開催。学生約250名、卒業生約120名が参加
- ・ 講演会: 4月 羽生喜治 永世七冠

### ○ 海外大学院留学説明会: 7月、12月開催

### ○ 就活生向け面接演習講座(2018年2月)

- ・ 面接官経験のある卒業生が模擬面接を行う演習。3年生・院1年生95名参加。
- ・ 併せて「企業が求める人材」をテーマに据えた講演会を開催



### ○ 入学生歓迎パーティー: 17年4月に初開催。18年4月に2回目開催

新入生約140名と卒業生・教員約40名が交流

### ○ 朝食半額キャンペーン: 17年9月初開催。18年秋2回目約900名利用

⇒ 校友会主催の学生支援活動、入学式・卒業式への大塚会長の来賓出席などを通じて、校友会の認知度を向上

## Ⅱ. 活動実績・計画 <他大学との連携>

### ○ ソウル大学校総同窓会との交流(3月16日)

- 第2回親善交流会(於ソウル大学校キャンパス)
  - 文野校友会副会長、松木理事以下5名が東京から出席
  - 在韓東大卒業生は35名出席(含む長嶺大使)
  - 先方75名と合わせ、全体で115名参加
- ソウル大学校総同窓会定期総会へ参加(於ロッテホテル)
  - 大塚校友会会長、文野副会長、松木理事以下7名が参加
  - 在韓東大卒業生は9名出席(含む水嶋総括公使)



# Ⅲ. 活動基盤の拡充

## ○ 校友会サポーター制度の運営

在学生・卒業生向け活動・イベントに貢献できる卒業生を「東京大学校友会サポーター」として募り、組織化。随時協力願う。17年9月スタート。

- **役割:** 学生の就活支援(面接演習指導、業界・仕事研究セミナーパネリスト)  
入学生歓迎パーティホスト役、ホームカミングデイ企画・運営など

- **募集:** 会報、TFTメルマガで募集し、校友会事務局の面談後登録

- **登録状況:** 計43名

2017年度 第一期 28名 (内 応募17名、校友会幹事11名)

2018年度 第二期 春 15名

2018年度 第二期 秋募集を実施中(10~12月)



- **活動状況:** 2018年 2月 面接演習(面接官12名中8名サポーター)  
2018年 4月 入学生歓迎パーティ 10名参加  
2018年10月 ホームカミングデイ企画・運営 8名参加  
2018年10,11月 業界・仕事研究セミナー(パネリスト9名中6名)

## Ⅲ. 活動基盤の拡充 <財政面>

### ○ 有料広告の掲載

2017年度実績…広告収入 380万円(大学の雑収入)

- ・ 東大校友会ニュース 33、34号(9月,3月) 300万円
- ・ ホームカミングデイプログラム(10月) 80万円

2018年度計画

- ・ 東大校友会ニュース 35、36号、ホームカミングデイプログラム

### ○ 「東京大学校友会支援基金」への寄付募集

累計 333件、約2,100万円(2018年8月末)

### ○ 清酒「淡青」の売上の還元(17年9月発売)

売上の5%が「校友会支援基金」に。1年間で25万円



# IV. 卒業生による貢献活動

| 分野                        | 内容  | 貢献卒業生団体  |
|---------------------------|---|--|
| 体験活動プログラム(海外)             | 学部学生に多様な体験機会を提供する「体験活動プログラム」に、同窓団体として企画提案し、学生を受け入れ。2012年度から毎年実施、参加同窓会・提案が拡大中。<br>2018年度実施案件：<br>海外 件数 15件 募集人数 129名<br>国内 件数 13件 募集人数 59名 | NY銀杏会、さつき会アメリカ、シカゴ赤門会、ハーバード医学部所属卒業生、欧州フランス赤門会、英国赤門会、インド赤門会、北京校友会、上海銀杏会、淡星会(シンガポール)、在韓東京大総同門会、ソウル東大会、スリランカ同窓会/TSCP学生委員会、UAE赤門会、コロンビア大所属卒業生 他卒業生有志 |
| 体験活動プログラム(国内)             |   | 東京大学三四郎会、赤門市長会(加賀市、花巻市)、北海道鷹栖町、石川県、島根県益田市  |
| 合同サマー・ウィンタープログラム          | 東京大学と北京大学、香港大学、台湾国立大学、ソウル大学校等との合同サマー・ウィンタープログラムへ協力(企業訪問のアレンジ、参加学生との交流)  | 北京校友会、香港淡青会、台湾校友会、インドネシア同窓会、在韓東京大学総同門会   |
| 知の創造的摩擦プロジェクト             | 大学、学生団体と共に連携して運営。学生の主体的なキャリア選択の実現を支援することを目的として、交流会(年2回。卒業生100名以上、学生250名以上参加)、語る会、講演会等の企画を実施。  | 東京大学三四郎会<br>→2014年度稷門賞受賞   |
| 就活支援                      | キャリアサポート室と共催。就活生に向けた講演会、面接講座、業界セミナーなどに卒業生が協力。   | 校友会サポーター、三四郎会  |
| 入学生歓迎パーティ                 | 東大校友会主催の本イベントに卒業生団体より後援、当日参加。2017年開始、本年は、新入生140名と卒業生・駒場教員40名が交流。  | 東京銀杏会、外資系銀杏会、さつき会、三四郎会、校友会サポーター  |
| 海外大学院留学説明会                | 海外大学院に留学経験のある卒業生による情報提供。2010年以降年2回ペースで開催。本年は7月15日に130名参加。   | UT-OSAC  |
| 女子学生・卒業生のためのガイダンス、サロン、講演会 | 地方から東大に進学する女子学生を支援する「東大さつき会奨学金」や、OGによる女子学生のための進路ガイダンスを提供。毎月、非会員でも参加できるサロンを開催。   | さつき会   |
| 留学生スキー講習                  | 東大への留学生にスキーと雪国の生活を体験してもらおうと、2000年より毎冬実施。参加者延べ300人超  | 東雪会(スキー部OB会)   |
| 留学生との交流                   | 2002年以降、東大の留学生を新年会に招く一方、留学生と交流する会を隔月以上の頻度で実施。   | 東京銀杏会  |
| 東大ワールドカフェ                 | ワールドカフェ方式ワークショップ。2010年以降、東京、関西、名古屋で約50回開催。  | 東大ワールドカフェコミュニティ(東京)、関西東大会、東海銀杏会  |
| ホームカミングデイへのプログラム提供、運営支援   | 約40の団体がホームカミングデイへプログラム参加  | 校友会登録約40団体、校友会サポーター  |

# ホームカミングデイへの貢献2団体へ感謝状を贈呈

## 感謝状

東大蔵元会 殿

貴会は、2013年からの長きに亘り、東京大学ホームカミングデイへ 貴重なプログラムをご提供頂いています。毎年、銀杏並木での利酒を楽しみにホームカミングデイに来場される卒業生も多く、来場者の拡大に大きくご貢献頂いています。

ここにそのご尽力、ご厚意に深く感謝の意を表します。

2018年10月20日



東京大学 総長  
東京大学校友会 名誉会長

五神 真

## 感謝状

のびのび広場実行委員会 殿

貴会は、2011年からの長きに亘り、東京大学ホームカミングデイへ、お子様連れの来場者に向けたプログラムを提供下さり、来場者数の拡大、年代層の拡大に多大なるご貢献を頂いています。

ここにそのご尽力、ご厚意に深く感謝の意を表します。

2018年10月20日



東京大学 総長  
東京大学校友会 名誉会長

五神 真

# 第7回 東京大学校友会 代議員会

平成30年10月20日